

Education Exhibit — Certificate of Merit 受賞報告

LL-IN3127

Web 2.0 for Radiologists : Open Source DICOM Clustering Servers and Web-based Viewer Using Asynchronous JavaScript and XML (AJAX)

(AJAXを利用したWebベース・オープンソース・クラスタDICOMサーバ/ビューワシステム)

土本 正 札幌医科大学放射線医学講座

今回、RSNA2006にてCertificate of Meritを受賞させていただき、大変光栄に思っております。以下に、発表の内容と感想を述べさせていただきます。

今回の発表では、AJAXというインタラクティブな機能を使用したWebベース画像閲覧サーバ-クライアントシステムの発表をいたしました。また、同システムの作成をオープンソースで行い、多くの先生が有効に利用できる形での提供を心がけました。細い回線、汎用のクライアントPCでもサービスの提供が可能で、クラスタリングを利用することにより、大規模な機能拡張、非機能要件の拡充も可能なことを発表に盛り込ませていただきました。

発表に際して、たくさんの国の研究者、システム担当者、ベンダーさまに好意的にご評価いただき、感謝しております。RSNAでは、多くの国の優秀な先生方と肌の温度がわかる距離で議論することができ、多くの国の現状やシステムへの要求について情報交換することができました。日本ではなかなか体験することのできない貴重な経験であったと思っています。また、世界最高峰の研究者、先生の機智に富んだ意見は、長い年月をかけた研究に匹敵する有用な指針であり大変勉強になりました。帰国後も、同様のシステムの構築を考案している日本、諸外国の研究者の先生からコンタクトいただき、副次的ではございますが大変良い人脈も構築することができました。

今回参加できたことを光栄に思いつつ、ぜひ若い先生方にも



展示ポスター前にて

左より、若狭湾エネルギー研究センターの横濱則也先生、筆者、慈恵会医科大学の中田典生先生

積極的に参加してみることをお勧めさせていただきたいと思います。実際にRSNAに参加し、国際的に各分野の先端を歩まれている先生方のご意見、ご指導をいただけることは、若い先生方にとっての明日からの力になると信じております。

最後になりましたが、今回受賞することができたのもたくさんの先生方のお力添えの賜物と考えております。お世話になりました先生方に、この場をお借りし改めまして厚くお礼申し上げます。

Education Exhibit — Certificate of Merit 受賞報告

LL-MS2630

MR Imaging, CT, and PET in Patients with Cancer of Peritoneum and Abdominal Wall

(MRI, CT, PETにおける腹膜播種、腹壁病変の検討)

米矢 吉宏 近畿大学高度先端総合医療センターPET診断部門

2005年10月に、近畿大学高度先端総合医療センターPET診断部門がスタートし、細野 眞教授のもとに、PET診療、研究、教育を行っています。都合により、RSNA2006に出席できず今回の受賞を読影室で聞き、大変驚きました。次回はぜひとも出席したいと思います。

今回の発表の概要ですが、大腸がん、胃がん、卵巣がんなどの腹膜播種症例を中心にPET/CT, CT, MRIのモダリティ

ごとの特長や可能性、および限界を提示しました。CTは空間分解能、MRIはコントラスト分解能に優れ、腹膜、腸間膜、腹壁のがん病変の検出が可能です。一方、PET/CTは代謝のイメージングであり、腫瘍活性や病期診断における有用性を確立し、治療効果判定、再発の早期診断においても有用とされています。腹膜播種に関しては、小結節(数mm大)について評価していかなければならないことも多く、FDG集積が偽陰